

## 平成 25 年度 第 1 回帯広市総合計画策定審議会 議事概要

### 1 日時

平成 25 年 9 月 4 日（水） 19:00～21:00

### 2 場所

市役所 10 階第 5A 会議室

### 3 会議次第

#### (1)開会

#### (2)議事

「まちづくり通信 2013」( 第六期帯広市総合計画 政策・施策評価報告書 ) の案における施策評価表について

#### (3)その他

#### (4)閉会

### 4 議事要旨

#### (1)今回の第 1 回目と第 2 回目の審議会の趣旨等について、事務局から説明

9 月の審議会では、「まちづくり通信 2013」の基になる、50 の施策評価表について、集中的に議論いただく。

今年度の評価についても、各部長が評価表を作成し、政策推進部とのヒアリングを経て、お手元に用意させていただいた「案」の段階に至っている。

評価は、政策・施策の進捗状況をはかるという役割があるが、本質的な役割は、評価を通じて、具体的なそれぞれの取り組みが、「施策の目標を達成するための手段として、効果が上がっているのか」、「市民の実感につながっているのか」、また、取り組みを推進していくうえで、「一体何が課題になっているのか」を考え、次のアクションにつなげていくことにあり、総合計画の P D C A サイクルの柱として大変重要である。

昨年と同様、各施策評価表の 5 の「施策の総合評価」と、6 の「施策の課題と今後の取り組み方向」の部分について、集中的に議論をいただきたいと考えている。

いただいた意見は、各部に伝え、反映できるものは可能な限り反映したいと考えている。委員の皆様には、市民の目線、あるいは専門的な立場から、種々、貴重なご意見をいただくようお願いしたい。

< 説明事項 >

総合計画の年間サイクルと審議会の関わり

「評価の仕組み」

本年度の評価結果の概要

会議の進め方として、50の施策評価表について、初日は「4-2-3 下水道の整備」まで、二日目「8-2-2 行政事務の適正な執行」まで、意見をいただきたい。いただきたい意見としては、施策評価表の「5. 施策の総合評価」については、分りやすい内容になっているか、「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」については、課題と取り組み方向のつながりは明確か、という点でお願いしたい。

(2) 主な意見は、別紙のとおり

# 平成25年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

ページ	施策		区分	主なご意見
18	1-1-1	地域防災の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>災害時要援護者では、個別計画作成協議会において、要援護者への具体的な支援について話されると思うが、家族の情報などの情報（プライバシー）への配慮が問題になっていると思われる。それに対する課題・取り組み方向への記載が必要ではないか。</p> <p>また、自主防災組織にも、個人情報を提供できるような仕組みが必要ではないか。</p> <p>連合町内会の自主防災組織の組織化に向けて、リーダーが不足していると課題に記載されているが、リーダーの防災に関する意識づけをはじめ、研修会などではなく、リーダーが進めやすい環境を整備するような手だてが必要ではないか。</p> <p>一定規模以上の民間建築物の耐震化において、経済的な理由などにより、耐震化が進んでいないと課題に記載されているが、それに対する取り組み方向が伝わりにくい。また、耐震改修促進法の改正内容がわかるように、補足的な説明を加えていただきたい。</p> <p>市民実感度調査結果において、防災に関する啓発について、さらに市民への浸透をはかっていく必要があると記載されているが、それに対する課題への記載が必要ではないか。</p>
22	1-1-2	消防・救急の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>個室型の店舗など、消防訓練の実施が不十分な事業所への対応方策として、「指導」をあげているが、その他に具体的な対応策はないのか。</p>
32	1-2-2	交通安全の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>今後の取り組み方向に、「人優先の意識を徹底する」とあるが、歩行者もしっかりと法令順守をしなくてはならない。現在の記述では、「歩行者は法令順守しなくても良い」という誤解を与えてしまうのではないかと。自転車・自動車を運転する市民だけでなく「歩行者」も「法令順守」が必要。</p>
42	2-1-1	保健予防の推進	<p>「5. 施策の総合評価」</p> <p>「6. 施策の課題と取り組み方向」</p>	<p>課題と取り組みに自殺予防が急に出てくることに違和感がある。メンタルヘルスの全体の流れをまず触れてから表記するべきでは。</p> <p>自殺予防の対策についての、関係機関とのつながり・連携についても記載が必要では。</p>
46	2-1-2	医療体制の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>「救急医療機関の適正利用を一層進めていく必要があります」とあるが「コンビニ受診」ともって鮮明に表現すべき深刻な問題ではないのか。</p>
60	2-2-3	障害者福祉の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>障害者の雇用については、事業者にもリスクが伴う。障害者雇用に対する取り組みを連携してPRする必要があるので。</p>

## 平成25年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

ページ	施策		区分	主なご意見
64	2-2-4	社会保障の推進	「5. 施策の総合評価」	「要介護1以上の認定者の割合は、年々上昇しているものの、これまで介護度の重度化を防ぐために・・・」と表現しているが、まず伸び続ける認定者割合のことを評価すべき。書き方として言い訳みているようで違和感がある。
			「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>社会保障制度全般に関する市民の満足感がなかなか得られていない中、社会保障制度全般の制度の概要・変化などについて、市民が不安にならないよう周知することが大切。</p> <p>生活保護の記載は、行政の課題と要保護者の課題が一緒になっており、わかりづらい。</p> <p>生活保護の取り組み（不正受給の防止対策、更生指導）がもう一つ具体性に欠ける。どのような取り組みなのかもう少し具体的に記載してほしい。市民にとってわかりづらい。</p>
70	2-3-1	子育て支援の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」	成果指標の「子育てメール通信の利用率」がC評価となっているが、課題として抽出する必要はないのか。
80	3-1-1	農林業の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>成果指標の「市内食料自給率」がd評価になっているが、課題として抽出する必要はないのか。</p> <p>T P P協定について、反対ばかりでなく、十勝の農業への影響を見越した取り組みを記載すべきと思うが、十勝一体となってT P Pに対応していることを踏まえるとこの書き方にしかならないと思う。</p>
92	3-1-4	中小企業の基盤強化	「5. 施策の総合評価」	起業や創業などの支援についての記載が多く、既存の中小企業への支援についての記述が少ないのでは。中小企業振興基本条例に基づいた取り組みについても言及すべきではないか。
96	3-1-5	産業間連携の促進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	<p>これまで「フードバレーとかち」の取り組みを進めてきており、もっとP Rするために、取り組み方向に「フードバレーとかち」の用語が出てきてもいいと思う。</p> <p>課題に対してこうした取り組みを進めることによって、「フードバレーとかち」の取り組みも進んでいくといった説明がある方が市民は分かりやすいと思う。</p>
100	3-1-6	雇用環境の充実	「6. 施策の課題と取り組み方向」	成果指標の「勤労者共済センター会員数」がd評価となっているが、課題として抽出する必要はないのか。総合評価が「C」で、目標に向かってあまり進んでいないにもかかわらず、課題の記載があっさりしすぎ（少ない）のではないか。
110	3-2-2	観光の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	成果指標の「帯広物産協会の物産取扱額」がd評価となっているが、何らかの記載がなくていいのか。